

# 大分大学経済学部 田舎で輝き隊！ 農山村未来創造室 広報誌

発行：深見地区まちづくり協議会  
事務局：宇佐市地域交流ステーション  
TEL：0978-44-4544

明けましておめでとーございませう！

皆さん明けましておめでとーございませう！  
昨年とうとうがカフェオープンしました！名前は「かたるカフェ」。語るという意味と大分弁でかたる(仲間に入れる・参加する)という意味という2つの意味が含まれています！

今後定期的な学生との交流イベントや、地元行事と学生のコラボ等を企画しているのでもよろしくお願ひします！

## 活動報告

11月16日から始まった木工教室で地域の方と共にカフェで使用するカウンターを作成しました。11月16日、12月19日現在で計4回の体験合宿を行い、地域の方と学生の交流を図りました。

12月7日はカフェのオープンに伴い、同時開催で竹を使ったワークショップや、地元のお菓子作り体験を行いました。

また、12月9日には深見小学校と大分大学の交流授業もあり双方共に勉強になったのではないかと思います。

※詳細は下記事からです。



こんな顔をしています。見かけたら気軽に声をかけてください。



木工教室作業風景  
学生と地域の方が真剣に説明を聞いています

## 大分大学学生体験合宿

かたるカフェの製作は大分大学の学生がメインで行ってきました。農山村の竹林についての研究がテーマで、今回のカフェの内装は竹にこだわったものとなっています。カウンターや、花瓶、皿等全て竹を使用しています。木工教室に参加しながら計6回の合宿を行い、カフェ内の内装を整えました。年明けには研究内容の発表会も宇佐市地域交流ステーションで行う予定です。



かたるカフェ看板作成の様子



木工教室にてカウンター作成



## お菓子作り体験

12月7日カフェオープン当日午前中には、櫛(きらく)の会の全面協力の下いしがきもち作り体験をしました。

ここで作成したお菓子は午後のカフェオープンの際にお客さんに提供しました。

とてもおいしくできたという評判でした！



竹を使ったドーム作り

カフェオープン当日はお菓子作りと同時開催で竹を使ったドーム作りも行いました。講師には竹細工を行っている遠藤先生をお呼びし、元の遊ぼう会の方たちの前面協力のもと行いました。午後からは竹を使い、今後カフェで使用する予定のコースターを作成しました。



遠藤先生の指導の下みんなで力を合わせて・・・



完成したドームで記念撮影  
ドームはしばらく設置しておきますので是非みにきてくださいね！

カフェオープン

カフェオープン当日は、およそ40名ほどの方が利用してくれました！12月10日(火)の大河合同新聞の記事にも取り上げてもらい、当日のイベントとして成功したと思います。

今後の活用方法を工夫していきたいと思えます。



深見小学校と大分大学の交流授業

12月9(月)と12月16日(月)に大分大学生と深見小学校 6年生の交流授業が行われました。9日は深見小学生が大学の講義に参加し、学内の見学等行いました。昼ご飯は学内の食堂にて小学生たちが自分たちでおかずを選び購入し、大学生と一緒に食事をしました。

16日には大分大学の出張講義が深見で行われ、深見小の算数の授業を共に受けました。小学校と大学の違いに驚きながらも、双方刺激になる良い機会になったのではないのでしょうか。

しめ縄づくり

12月14・15日(土・日)は、老人クラブによるしめ縄作りが宇佐市地域交流ステーションで行われました。僕もしめ縄作りに参加させてもらい、教わりながら一緒に作りました！

みなさんとても上手でとても素晴らしい仕上がりでした。僕の作った2匹の亀は実家のおじいちゃんとおばあちゃんに送りたいと思います。お世話になった方ありがとうございました！

次回カフェ開催のお知らせ

次回のカフェは2月2日に開催します！9時から17時まで地域交流ステーション(旧深見中学校)2階で開いているので気軽に寄ってみてください！

午後からは節分の豆まきや、御神楽もありますよ！



今回はおよそ40名の参加でした。みなさんお上手です！



深見小学生と大学生が協力しながら問題を解いています